



証券、銀行業務および医療詐欺、反トラスト法刑事事件、贈収賄、マネーロンダリング、脱税および環境犯罪を含む連邦起訴事件で、企業および上級管理職を代表している。長年の経験による確かな調査力と弁論に定評がある。

ホワイトカラー犯罪の抗弁、複雑な商事訴訟、医療関係、証券関連の訴訟を専門とする。大手半導体メーカーのオプションバックデート、全米有数の防衛コントラクターの不正収益認識など、全米20件以上のSEC(米国証券取引委員会)事件で企業および上級管理職を代表している。

特にモニターシップに豊かな経験を持ち、米国商務省の任命により、中国深セン市のZhongxing Telecommunications Equipment Corporation、Hi-New ShenzhenのZTE Kangxun Telecommunications Ltd.に対する米国輸出管理コンプライアンスの監視、査定、報告を務めている。

また、ラリー・マッキー弁護士が米国大手医療機器メーカーと米国政府間の訴追延期合意によって務めている独立コンプライアンス・モニター・チームの一員である。

過去にUCLA(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)ロースクールで教授を務めた経験を持つ。また、カリフォルニア中央地区連邦検察局刑事部門で検事を務めた。

Honors

Chambers USA, 2009-2011

Southern California Super Lawyers, 2012-2015

ピーター モーリス

パートナー

2029 Century Park East
Suite 300
Los Angeles, CA 90067

P 310-284-3877
F 310-284-3894
peter.morris@btlaw.com

EDUCATION

Harvard Law School, (J.D.), cum laude
Cornell University, (A.B.), cum laude

BAR ADMISSIONS

カリフォルニア

COURT ADMISSIONS

U.S. Court of Appeals for the Ninth
Circuit

U.S. District Court for the Central District
of California

U.S. District Court for the District of
Massachusetts

U.S. District Court for the Eastern
District of Louisiana

U.S. District Court for the Eastern
District of Michigan

U.S. Supreme Court

言語

英語

取扱分野

コンプライアンス・モニターシップ

ホワイトカラー犯罪・コンプライアンス・調査
訴訟